ファイト！模索するジョイフル！交流会

オーケストラホールをイメージさせる豪華な入口のジョイフルアスレティッククラブ（ＪＡＣ）は、５ 年前まで ４ 月中旬にＪＡＣオープンを開催し関東のラケットボーラーを集めたり全日本やジャパンオープン優勝者や世界選手権代表を所属イントラからだすなど大活躍のクラブでした。しかし最近のスポーツクラブビジネス環境の変化とラケットボールの位置づけに苦慮されているようです。

右の建物にあるラケットコート２面のうち１面が７月よりロッカールーム拡張スペースにあてられようとしています。会員さんはチーム戦イベントを企画してコートを守ろうとがんばっています。今回は近くのＲＣＯとラケットボール愛好者の多いシニア会員を中心に他クラブメンバに声をかけていただきましたので、参加いたしました。

ＡからＥチームのみなさん。

心は甲子園、虎キチKさん。

疲れたらお互いに支えあってお休み‥うらやますい。
チーム戦終了後はコートを共有するソフトバレー同好会にも参加を要請して今後の対応を協議されていました。

ＪＡＣオープンでおいしいパーティ料理を提供していたクラブ内レストランの「ポセイドン」奥の部屋でパーティです。バーカウンターがあり、さすが、高級スポーツクラブと感心しました。ジョイフルの皆さん、厳しい諸状況ですががんばってください。一同応援しています。